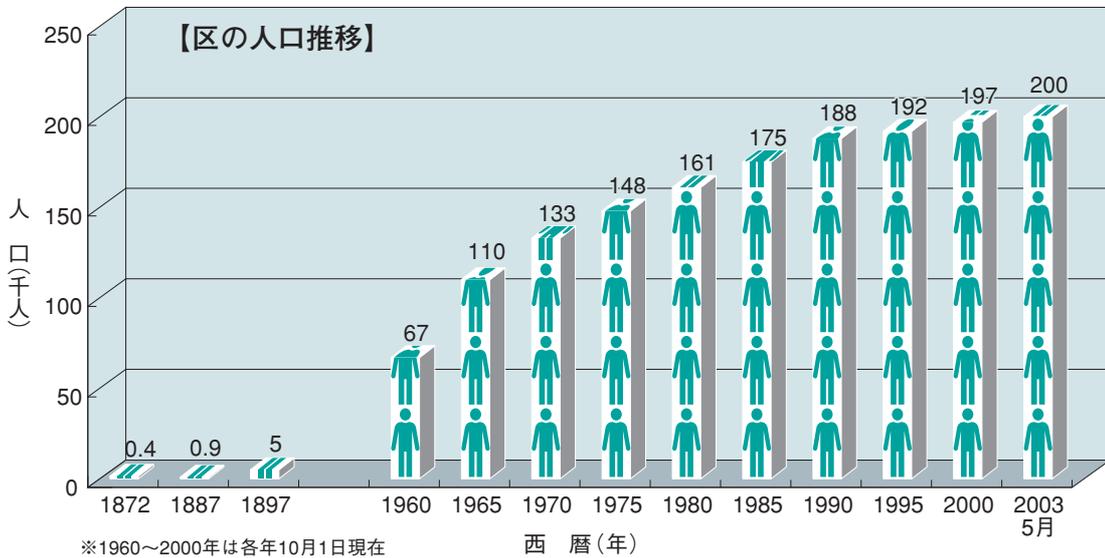


# 統計数字で知る白石区



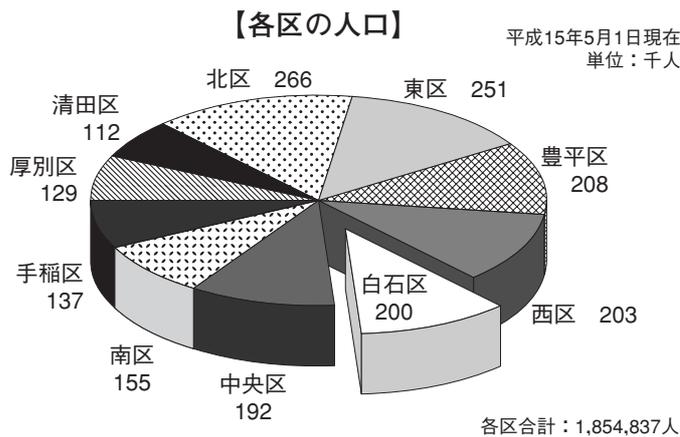
**5,784.6人/km<sup>2</sup>**

区の人口密度。10区の中で最も高く、札幌市全体の1,654.5人/km<sup>2</sup>に対し、3.5倍もある。区民一人当たりの面積は、172.9m<sup>2</sup>。

**200,032人**

平成15年5月1日現在の区の人口。10区の中で5番目に多く、全市の10.8%を占める。この1年間で677人、0.3%増加した。

世は統計数字がはらんする「高度情報化社会」。  
普段何げなく読み飛ばしてしまう統計数字から  
区の実態を概観します。



**人口**

旧仙台藩白石領の藩士ら三百八十人が、白石に入植してから百三十一年。人口は入植当時の実に五百二十六倍の二十万人を超えた。

一九六〇年から六五年にかけては、全国的に人口の都市集中化が顕著となり、この間、白石区の人口増加率は64・3%と、全市平均の33・4%を大幅に上回った。

早くから牧場や果樹園などとして利用されてきた白石区は、鉄道や道路などの整備が進み、交通便利性の良さなどから急速に宅地化が進行。現在では区内の71・6%が市街化区域となっている。

**71.6%**

区の面積に占める市街化区域(24.75km<sup>2</sup>)の割合。厚別区に次いで2番目に高い。(平成15年5月1日現在)

**95,740世帯**

区内の世帯数。10区の中で5番目に多い。1年間で1,304世帯、1.4%増加した。(平成15年5月1日現在)

